

蔵王町観光PRキャラクター「ざおうさま」 着用方法

【着用手順】

- (1) 白いズボン-①をはいてください。
- (2) 軍手-③を装着後、白い手袋-②を装着し、胴体-④の中に入ります。
- (3) 上着の袖に手を入れてから、肩のバックルを締め、背中の中のチャックを閉めます。(身長の高い低いはバックルで調節してください)
- (4) マント-⑤のバックルを背中に取り付け、マント両脇のゴムを背中に付いているボタンにかけてください。
- (5) くつ-⑥を履きます。
- (6) 頭部-⑦をゆっくりとかぶせ、頭部内にあるバックルを脇の下を通してから閉めます。
- (7) 頭部の上に冠-⑧を取り付け、杖-⑨を持てば完成です。

借用物品一覧

①ズボン	②手袋 (両手分)	③軍手 (両手分)
		
④胴体	⑤マント	⑥くつ (両足分)
		
⑦頭部	⑧冠	⑨杖 (1本)・杖用袋
		
⑩中袋 (①～⑤)	⑪小袋 (⑥)	⑫大袋 (⑦～⑧)

【注意事項】

①降雨など悪天候時の屋外でのご使用は絶対におやめください。

…地面が濡れている、ぬかるんでいる場所でのご使用は着ぐるみが傷む可能性があります。

また、修復不可能な汚れが付く場合が考えられますので、ご使用はおやめください。

②着ぐるみを着用できる演者の身長は160～173cmまでとなります。

…こちらの身長以上の方は破損の原因となりますので無理な着用はおやめください。

③着用の際は、素肌が直接着ぐるみに触れないように、下記物品をご着用ください。

…長袖の上着、長ズボン、手袋（軍手等）

（匂いの原因となる汗を直接吸い込ませない様に、必ず肌を隠す服装の着用をお願いします。長袖のTシャツやジャージ等／頭や首にタオルの巻き方も併せてお願いします。）

④着ぐるみの着脱の際は、必ず大人1名以上の補助者を伴ってください。

また、関係者以外の目に触れるところでは着脱しないでください。

⑤着用すると視界が狭くなり、一人での歩行は危険を伴うため、必ず介助者が付き添い、

足元の段差や周囲の障害物、人を「ざおうさま」に知らせて安全を確保してください。

⑥「ざおうさま」のイメージ保護のため、着用者は身振り、手振りのみとなります。

緊急時以外は絶対に声を出さないように心掛けてください。

⑦長時間の着用は避け、気温、気候を十分に考慮し演出時間を決めて、着用してください。

着用時間は1回あたり最大30分を基本としてください。

…酸欠、温度上昇による体調悪化を引き起こすおそれがありますので、適宜休憩をとるか、交代するなどして無理のない着用をしてください。

⑧野外での使用後は、「ざおうさま」の足の裏側を拭いて、汚れを落とすてください。

⑨使用後は、消臭スプレー（無臭）などを使用し、風通しの良い所で陰干しし、

十分に乾燥させてから返却してください。

⑩輸送や保管、収納の際には、破損しないよう取り扱いに十分注意してください。

（片付けの際は、部品が揃っているか確認してください）

⑪破損や汚れが生じた場合は、修理代金又はクリーニング代金をご請求させていただく場合があります。上記事項を十分に踏まえたうえで、ご使用ください。

⑫頭部のボア生地部分は手の跡が目立つので、付き添いの方が上から下にとときどき撫でてあげてください。

※上記以外で判断に迷った場合は、担当までご連絡ください。



担当：宮城県蔵王町農林観光課
TEL：0224-33-2215
FAX：0224-33-2257
MAIL：kanko@town.zao.miyagi.jp